

## 広島市立安佐市民病院を受診された患者様へ

当院では下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、診療情報を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせください

研究課題名	脊髄髄内腫瘍における術中脊髄モニタリングの有用性について
研究責任者 (所属科名)	藤原 靖 (整形外科)
本研究の目的・意義	脊髄髄内腫瘍における術中脊髄モニタリングは広く用いられているがその警告基準については未だ議論があるため、それを明らかにすること。
調査方法・研究期間	後ろ向き症例検討 研究期間：倫理委員会承認から 2021 年末まで
該当資料・データ	★対象となる患者様 2007 年～2016 年 10 月までに安佐市民病院整形外科にて術中神経モニタリングを使用して脊髄髄内腫瘍摘出術を実施された 60 名。 ★利用する情報 電子カルテに記載のある診療記録、検査データ、画像記録を利用します。
個人情報の取り扱い	データはすべて匿名化され、院内共有フォルダに保存され、パスワードを設定しています。論文発表後 1 年間で廃棄します。 データ管理責任者は研究責任者です。
共同研究機関	なし
本研究の資金源 (利益相反)	なし
お問い合わせ先	082-815-5211 (代表)
備考	